

危機管理対策室

一般会計要求総額

338,316千円
(対前年度 +11.8%)

< 要求の基本的考え方 >

災害に強い安全なまちの整備を進めるため、地域防災計画の充実にに向けた取組や自主的な防災活動への支援を行う。

札幌市の防災対応力を強化するため、災害等の情報連絡体制の整備などを推進する。

(単位：千円)

災害に強い安全なまちの整備	一主要事業一	要求額
	自主防災活動推進事業	18,000〔危機管理対策部〕
	簡易型災害図上訓練(DIG)支援事業	900〔危機管理対策部〕
	洪水ハザードマップ作成	3,000〔危機管理対策部〕
	地域防災計画修正	8,525〔危機管理対策部〕
	防災情報伝達モデル等推進事業	1,500〔危機管理対策部〕
	防災行政無線第2期拡充整備	174,000〔危機管理対策部〕
その他	コミュニティ助成事業	2,000〔危機管理対策部〕
	緊急地震速報利活用促進事業	2,500〔危機管理対策部〕
	地震ハザードマップ啓発事業	4,000〔危機管理対策部〕
	防災・危機管理教育充実強化	1,584〔危機管理対策部〕

：新規事業

● 地震防災対策の充実

地域防災計画修正

第3次地震被害想定の結果に基づき、札幌市地域防災計画(地震災害対策編)を修正します。



事業費 8,525 (新規)
主な内訳：委託料 8,400
事務費 125

地震ハザードマップ啓発事業

市民への地震防災対策の普及啓発を図るためのシンポジウムや、地震ハザードマップに関する市民防災セミナーを開催します。



事業費 4,000
主な内訳：委託料 3,550
事務費 450

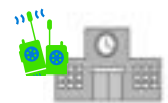
● 避難場所への防災行政無線の設置

防災行政無線第2期拡充整備

災害等により通信が途絶えたときに備えて、避難場所である小学校やまちづくりセンターなどに、防災行政無線を設置します。

< 整備概要 >

H20 120基
H21 180基



事業費 174,000(20年度予算額 116,000)

主な内訳：設置工事費 169,096
工事管理費 3,032
事務費 1,872

達成目標 防災行政無線整備数

H18 518基 H21 818基

21年度効果 +180基

< 主な見直し項目(効果額) >

・一般事務費の削減 1,550